

事業所名:グループホーム三老

作成日:平成 24年 2月 7日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	2ユニットあるが、軽度と重度の入居者が一緒のユニットで生活している。入居者間同士のコミュニケーションが難しく、トラブルになったり、行事を行うにも制限される時がある。	入居者間でトラブルが起こらないような体制を整える。 行事の範囲を広げる。	介護レベルの同じような方でユニット分けをする。 個別で出来る行事を考える。	6か月
2	33	入居時に重度化や終末期について当施設で対応できる内容を説明している。 長期入居で重度化してしまう入居者が増えてきた。	入居者の状態悪化に伴い、家族の意向が変化している可能性がある為、再確認が必要である。	家族に現在の状況を伝え、今後の方針について話し合う。	3か月
3					
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。